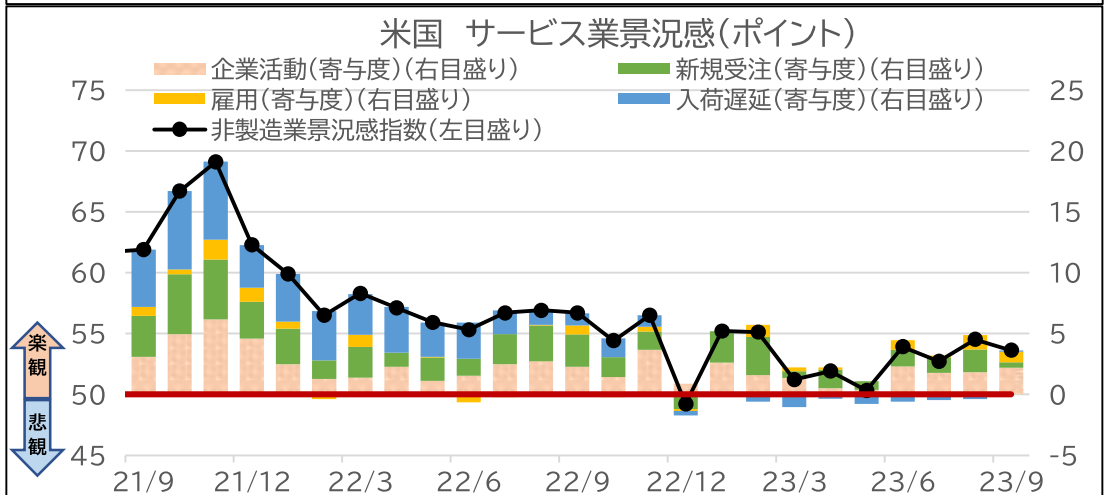
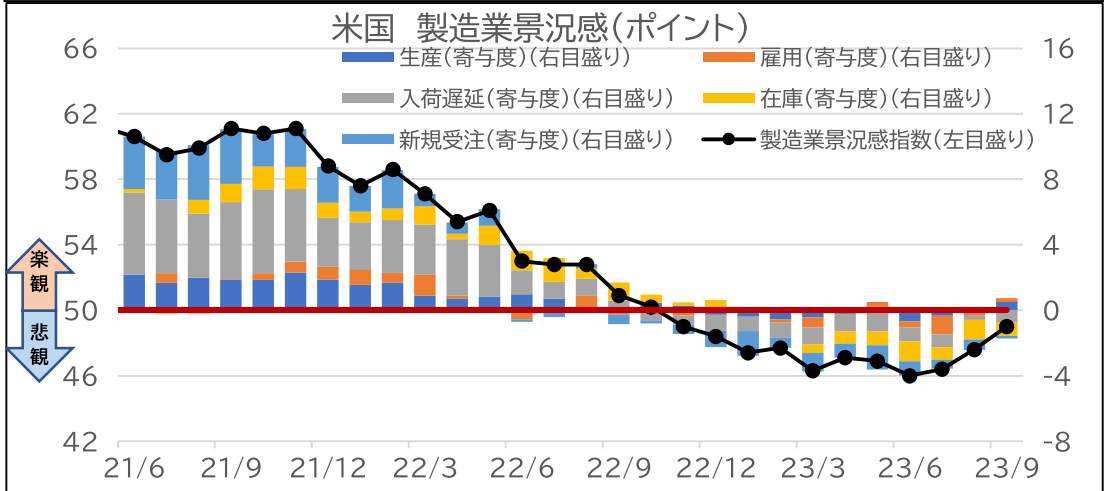


日本・世界の経済

執筆 日本政策総研 主席エコノミスト 村井慎吾
(監修)北海道大学名誉教授 宮脇 淳
9 月米国 ISM 景況感

2023/10/10 第 54 号
朝日田コーポレーション
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp
●ホームページ: http://www.sapporo-php.co.jp:



(資料)全米供給管理協会 (ISM) 資料より作成。

米国景気の先行きを見通すうえで有用な ISM 景況感指数では、製造業の景況感が依然として悲観の域で推移しているものの、3 か月連続で改善しており、底打ちの兆しを見せ始めている。また、足元の米国景気をけん引しているサービス業については、一進一退ながらも 9 か月連続で楽観水準を維持している。今後については、FRB 金融引締め長期化を示唆するなかで、製造業景況感の回復が継続し楽観水準まで持ち直すことができるか、また、労働市場の鈍化傾向がみられるなかで、サービス業の堅調さが持続するのかを注目する必要がある。